

受講上の注意 web サイト : <http://www.h-hagiya.com/fs/>

予定する内容

- 1) 学芸員課程における「視聴覚教育メディア論」の内容
- 2) 情報伝達の手段—目的に応じた効果的な表現方法を学ぶ
- 3) 現代の情報化社会の中で、メディアに対する適切な対応能力・判断力を身につける

1. 映像表現とは？

情報伝達の一手段 …媒体（メディア）のひとつ

2. メディアの種類・歴史

文字による表現（象形文字→抽象化）
静止画による表現（絵画／版画→写真）
動画による表現（無声映画）
音声付き動画による表現（映画）
ニュース映画
漫画
アニメーション
CG
3D 動画

3. 伝える情報の内容・質

社会的な影響力を発揮するメディアとしての映像

報道／ジャーナリズムの起源 例：瓦版
活版印刷 グーテンベルクの聖書

源氏物語、三国志演義、聖書、・・・

文字情報と口伝 …情報の量と質に制限

4. 映像の与える効果、

ナチス・ドイツの国策宣伝映画
日本の戦時中のニュース映画

5. 作り手の側からの映像論

企画・構成表・台本作成・撮影（演出）・編集・MA・完プロ（完パケ）
番組はどのようにつくられるのか

映像制作に関わる様々な仕事・業種。

6. メディアリテラシー

メディアは真実を伝えているか？

「藪の中」…事象は常に多面的な存在。切り口、見方によって異なる様相を示す。
ジャーナリズムの良心とは？